

## 評価結果概要表

【評価実施概要】 作成日 平成19年11月9日

事業所番号	2779500475	評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
法人名	社会福祉法人 野のはな	所在地	大阪市東住吉区山坂5丁目5番14-103
事業所名	グループホーム 野のはな	評価調査日	平成 19 年 11 月 6 日
所在地	大阪府阪南市和泉鳥取950番7 (電話) 072-471-8880	評価確定日	平成 19 年 11 月 13 日

【情報提供票より】 (平成 19 年 10 月 23 日事業所記入)

## (1) 組織概要

開設年月日	平成15年4月1日
ユニット数	ユニット 1 利用定員数 9人
職員数	11名 常勤 4人 非常勤 7人 常勤換算 4.2人

## (2) 建物概要

建物の構造	鉄骨 造り 3階建ての 3階部分
-------	---------------------

## (3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃 (平均月額)	35,000円	その他の経費 (月額 60,000 円)	無	
敷金	有 300,000円	償却の有無	有	
保証金の有無	有 300,000円	償却の有無	有	
期間	1年以内 20万円 2年以内 10万 2年以降なし			
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		(1,500 円)	

## (4) 利用者の概要 (10月23日現在)

利用者人数	8名	男性	0名	女性	8名
要介護1	0名	要介護2	0名		
要介護3	6名	要介護4	0名		
要介護5	2名	要支援2	0名		
年齢 平均	72才	最低	71才	最高	95才

## (5) 協力医療機関

協力医療機関名	大阪リハビリテーション病院 中村クリニック まさと歯科
---------	--------------------------------

## 【外部評価で確認された、この事業所の特徴】

設立母体が地域の住宅生活協同組合で、地域の多くの方々との交流があった関係で、設立当初から各種の活動組織の支援を頂いている。職員は殆どが3年以上の勤続者で、安定した見守り介護が行われ、利用者の表情はのんびりとしておられる。また希望者は車での外出も含め、月10回以上の気晴らしの外出をしている。利用料金は地理的環境を考慮しているのか、大阪の中北部よりは割安感がある。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題と、その後の取り組み、改善状況 (関連項目: 外部4)
	運営理念の掲示はしているが、職員への浸透は日常の申し送り時等で、意識の中に深く届くように努めてください。職員の研修については、運営者も特に配慮して進められている。各種記録は適切に記入され、ファイルも出来ている。利用者さんのケア見直しに関係する各種記録の個人別への集約化も、検討を進めている。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況 (関連項目: 外部4)
	職員全員で今回の自己評価表の作成に関わってきた。反省と提案とが体験でき、1年ごとに検討することにより、介護の向上に役立つことを理解している。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容、及び、それらを活かした取り組み (関連項目: 外部4, 5, 6)
	運営推進会議は平成19年3月10日に第1回が開催された。ホームは、地元に着した生活協同組合を母体とする組織なので、運営推進会議以前から地元の小組織・グループ・ボランティア等のバックアップがあり、地元密着が自然と進められてきている。今後は施設での経験、体験を地元の方々に伝えることも考慮している。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映 (関連項目: 外部7, 8)
	ご家族アンケートの集計結果を見ても、ご意見、苦情、不満等は殆どなく、介護に安心して暮らしている様子に感謝しておられる。運営者も、同じ法人の福祉施設で連日活動しているので、課題となる案件等があれば、すぐに解決できる体制にある。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携 (関連項目: 外部3)
	地元の秋祭り、やぐら訪問、運動会等への参加見学や、小学校の広島原爆訪問旅行での、千羽鶴の折り紙づくりの手伝い等の、交流が行われている。

（ 部分は重点項目です）

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I 理念に基づく運営</b>					
<b>1 理念と共有</b>					
	1	○ 地域密着型サービスとしての理念 地域の中で、その人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域に長年住んでいる方々が、お互いに高齢化をいかに楽しく暮らしていけるかを目標として、理念を掲げて設立された。		
	2	○ 理念の共有と、日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念の実践に向けて、毎朝の申し送りから始めてミーティング、勉強会で、利用者さんの安心と喜びに繋がるよう努めている。	○	企業理念を実践的な言葉に置き換えて職員一同で確認しあってください。
<b>2 地域との支えあい</b>					
	5	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等の地域活動に参加し、地域の人々と交流することに努めている	地元の有志の方々が、一つとなって生協を発足し、又、この施設も設立しているので、当初から地元との交流は自然に行われてきた。施設の1部屋を交流用に提供し、年に何回か利用されている	○	地元の方々への施設の活動内容をPRし、高齢者への対応法を知らせてあげてください。
<b>3 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
	7	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者を始め、職員一同が評価結果を踏まえて利用者さんの喜びを糧として、改善に取り組んできた。		
	8	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしている	運営推進会議は19年3月10日に第1回が開催され、施設での活動状況の説明等を行った。次回は12月開催を目途として進めている。		
	9	○ 市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	管理者は提出書類毎に、市役所に持参し、提出するようにしている。		
<b>4 理念を実践するための体制</b>					
	14	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び、個々にあわせた報告をしている	月ごとの文書でのご家族への添え書き以外に、電話などで適宜、連絡を行っている。		
	15	○ 運営に関する家族等の意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	定期的に家族会を開催して意見を伺っている。ご家族のアンケートでもご不満はない。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	9 18	<input type="checkbox"/> 職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	1年以上の勤続者が7割以上で、入居者さんへのダメージは、殆ど感じさせていない。		

### 5 人材の育成と支援

	10 19	<input type="checkbox"/> 職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画を立て、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	運営者、管理者は、職員の研修には積極的に取り組み、進めている。		
	11 20	<input type="checkbox"/> 同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて質を向上させていく取り組みをしている	地元での各種福祉関係の会合には出席して、交流を図っている。		

## II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

### 1 相談から利用に至るまでの関係づくりと、その対応

	12 26	<input type="checkbox"/> 馴染みながらのサービス利用 本人が安心して納得した上で、サービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	ご家族からそれまでの生活を聞き取って、新入居者のホームでの生活開始時は、すぐにホームのペースでの生活を進めずに、本人のペースに合わせ、徐々に、慣れていただけるのを見守っている。		
--	-------	---	--	--	--

### 2 新たな関係づくりと、これまでの関係継続への支援

	13 27	<input type="checkbox"/> 本人と共に過ごし、支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	本人に寄り添って、日常会話の中で学んだり、聴き取りをしたりしている。		
--	-------	---	------------------------------------	--	--

## III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

### 1 一人ひとりの把握

	14 33	<input type="checkbox"/> 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	理念に基づく判断と職員とのカンファレンスで、ご本人の症状判断とするようにしている。		
--	-------	--	---	--	--

### 2 本人がより良く暮らしを続けるための介護計画の作成と、見直し

	15 36	<input type="checkbox"/> チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	原則3ヶ月に一回の介護計画の見直しを、職員一同で実施している。ご家族とは、各種会合でお会いした際に、変更の同意を頂いている。		
--	-------	---	--	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○ 現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	利用者さんの介護について、変更の必要を介護者から提案があれば、期間に関係なく対応しており、ご家族には同意を得ている。	○	利用者さんの日々の記録はファイリングされて、ケアの見直しに活かされている。月日の経過を追って、症状把握を理解しやすい記録が出来ないか、研究課題としてください。

### 3 多機能性を活かした柔軟な支援

17	39	○ 事業所の多機能性を活かした支援 本人や、家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	併設のデイサービスの施設、助言を相互に活用している。		
----	----	---	----------------------------	--	--

### 4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

18	43	○ かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と、事業所の関係を築きながら、適切な治療を受けられるように支援している	現在は、全員が提携クリニックによる診察を受け、急な往診にも対応して頂いている。		
19	47	○ 重度化や週末期に向けた方針の共有 重度化した場合や、終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびに、かかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	本人やご家族の希望があれば、対応できるよう準備中。		

## IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

### 1 その人らしい暮らしの支援

#### (1) 一人ひとりの尊重

20	50	○ プライバシー確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	職員の定期会議の席上で、随時、注意を喚起している。		
21	52	○ 日々の、その人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者さんに、ゆったりとした生活を楽しんで頂けるよう、また、職員が手を出し過ぎないように、見守りを心がけている。		

#### (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援

22	54	○ 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者や職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メニューは、十分検討されたものとなっているが、リクエストは積極的に求めるようにする。		
----	----	---	--	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	<input type="checkbox"/> 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	なるべく、希望に応じるようにしている。		

## (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援

24	59	<input type="checkbox"/> 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	洗濯物の取り入れや片付け、食事の手伝いに参加するように勧めている。	<input type="radio"/>	利用者さんの、残っている能力を、活かしてあげるように工夫してください。
25	61	<input type="checkbox"/> 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりの、その日の希望にそって戸外に出かけられるよう支援している	希望に沿い、車による外出も含めて、よく出かけている。		

## (4) 安心と安全を支える支援

26	66	<input type="checkbox"/> 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中、玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵かけはしていない、ドア付近は職員が注意している。		
27	71	<input type="checkbox"/> 災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	緊急マニュアルは出来ている、避難訓練も年2回実施している。		

## (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援

28	77	<input type="checkbox"/> 栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分の摂取量については日々の見取りで把握出来ている。		
----	----	---	-------------------------------	--	--

## 2 その人らしい暮らしを支える生活習慣づくり

## (1) 居心地のよい環境づくり

29	81	<input type="checkbox"/> 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	雰囲気を出すために壁掛け等を利用者さんが手作りし、季節感を工夫している。		
30	83	<input type="checkbox"/> 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入所以前の道具等も自由に持ち込んで、配置しておられる。		